

## 平成19・20年度

検討委員会

与板地域コミュニティの必要性

～よいたのよさを未来につなぐまちづくり～

### 【施設の検討】

既存施設の見直し・コミュニティセンターの建設の必要性があるか

- 建物案を中心とした報告書を作成

与板地域委員会へ報告

### 【組織の検討】

運営組織の構成

- 組織図案を作成

関連団体への周知はしていない

・コミュニティ化の動き  
・検討委員での検討結果  
住民へ周知していない！

住民への周知が必要

## 平成21年度 住民周知の年

推進準備委員会

住民の意見の吸い上げ  
22年度に行う模擬活動の企画

与板を見つめる(特色・特性)  
与板のまちづくりは？

- 広報誌
- 活動団体紹介
- 視察研修会
- 講演会
- ワークショップ
- 町内説明会
- 町内座談会

等の開催

### 【課題】

- ・コミュニティって何？ ・コミュニティセンターはどこにできるの？
- ・運営組織はどうなっているの？ ・町部と村部の温度差がある
- ・コミュニティに対する庁内の理解がない
- ・住民周知不足

## 平成22年度 住民周知拡大・実践の年

推進準備委員会(要綱作成)

行政主導から住民主導へ転換することへの不安、コミュニティに関する情報不足などの課題を解消しなければならない！

土台を固める！

※模擬活動を通してコミュニティの理解を深める

みんなでできることから始めてみる！  
【模擬活動の実施】

- 河川清掃活動(旧黒川の清掃)
- 大運動会の活性化

- ・名称を「大運動会」から「与板地域体育祭」に変更
- ・実行委員会を設置(住民主体の運営へ)等

- 取り組み延期
- ・与板十五夜まつり
  - ・里山開発(グラススキー場)
  - ・菜の花

組織・拠点の再検討

講演会の開催

一番身近でコミュニティセンターを開設したばかりの、みしまコミュニティセンター長を招き講演会を開催

平成23年度以降の予定 (案)

平成23年度 協議会立ち上げに向けた準備の年!

推進準備委員会

【課題】

- ・推進準備委員任期切れに伴う新たな選任……………※1
- ・組織・夢会議等のシュミュレーション化……………※2
- ・関連団体への周知をする(町内会長・活動団体など)……………※3
- ・庁内の協力体制をしっかりと固める……………※4
- ・住民の意識の把握をする……………※5

協議会立ち上げ準備

- 新推進準備委員の選任……………※1
- 部会の活動内容の検討
- 住民の意見を吸い上げる夢会議等のシステムを検討
- 勤労青少年ホームの事業の位置付けを検討
- 公民館・分館の位置付けを検討
- コミュニティ立ち上げに向けた資料の編纂  
(組織、目標、システム等、推進準備委員が主体  
となって編纂する)……………※2

庁内意識の統一

- 庁内ワーキングの継続開催……………※4

コミュニティ活動の実施

- 河川清掃活動(旧黒川の清掃)
- 与板地域体育祭の活性化  
(活動実施の都度アンケートを用意し意識  
調査をする)……………※5
- 高齢者見守り活動の準備

住民周知の充実を図る

- 町内会長・活動団体と連携しコミュニティ  
への理解を深めてもらう……………※3
  - 講演会の開催
  - 広報誌の発行
- 等

平成24年度 コミュニティセンター体制準備の年!

協議会準備委員会

協議会の立ち上げ!

- 要綱作成
- 組織人事
- コミュニティセンター職員の公募
- コミュニティセンターとしての予算策定 等

コミュニティ活動の実施

- 河川清掃活動(旧黒川の清掃)
- 与板地域体育祭の活性化
- 高齢者見守り活動の準備

平成25年度

勤労青少年ホームをコミュニティセンターとして開設(予定)

活動を充実させながら、さらに与板地域にあったコミュニティを目指していきます。

住民のコミュニティへの理解が深まり、活動が活発化、  
住民からコミュニティセンターへの要望(組織・建物等)続出!

新しいコミュニティセンターのあり方を検討!

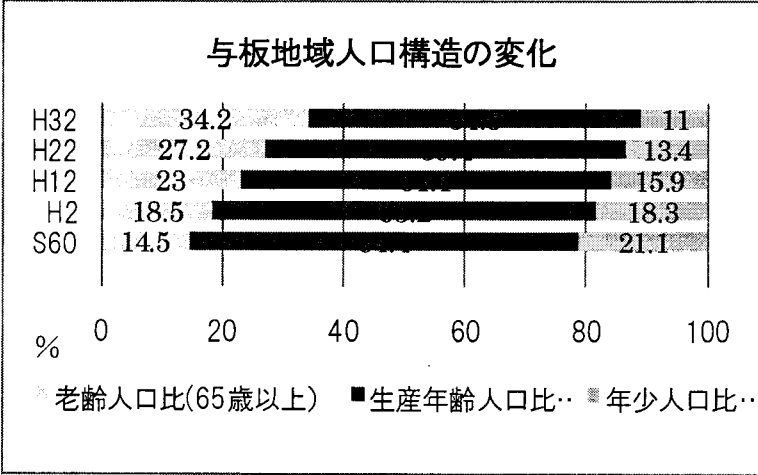
■ なぜ今、コミュニティが必要なのか

なぜ、いま地域コミュニティが必要なのでしょうか。私たちの暮らしは豊かになり日常生活が便利になったため、地域や隣近所とのコミュニケーションは面倒で必要がないものと感じる人が増えているのではないのでしょうか。

しかしながら、現状だけでなく10年先を考えると非常に厳しい現実が予想されます。人口減少社会・少子高齢化の進行、犯罪の増加、防災への対処など個人で解決することが困難な問題が増加しています。地域でお互いに協力し助け合う組織づくりが急務であるのです。また、東日本大震災においても、地域のコミュニティの大切さが認識されています。

地域においては、様々な団体が個々に目的を持ち活発な活動をしています。今後は団塊の世代も地域に戻ってきます。このような人材も地域で受け入れ、みんなで地域づくりを進める必要があると考えます。

与板地域は、住民のみなさんが誇りにできるまちだと思います。大好きな「よいた」をもっと住みよいまちにするためには「公平・平等」の立場でしか動けない行政に頼りきるのではなく、私たち与板住民がお互いに助け合って乗り切っていくことが大事なのです。

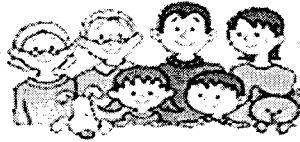


## よいた地域の現状

### 「よいた」大好きです!

歴史のまち ずっと住みたいまち コンパクトなまち  
 すぐれた文化人輩出のまち 地域のつながりのあるまち

行事・イベントが多すぎない?



町内会同士のつながりは?

活動の拠点となる施設は  
このままでいい?

でも・・・  
それだけで  
いいのでしょうか?

文化・スポーツ団体は  
まとまっている?

安心・安全な町づくりは?

人口減少社会の到来!

長岡市民という  
自覚は?

少子・高齢化社会  
への対応は?

だから・・・私たちの手でまちづくり!

# こんなまちを創りたい!!

## ■ よいたコミュニティ計画の概要 (案)

キャッチフレーズ:「よいたのよさを未来につなぐまちづくり」

目的:一番大切な人の快適な生活を守るため、みんなで、楽しく絆をつくる

- ・「一番大切な人」とは、自分、家族、恋人。
- ・「快適な生活を守る」とは、住みよいまち与板の実現。
- ・「絆づくり」とは、みんなで楽しんで、自分の得意なことやできることから始める。

### 基本計画

与板らしいコミュニティづくりを実現する。

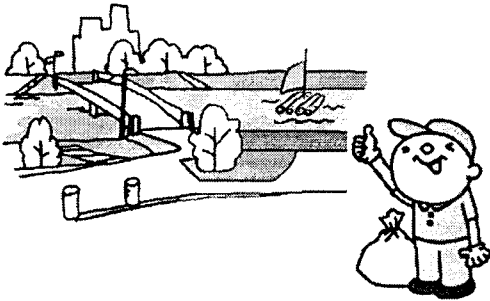
- ①与板の良さを次世代につなげる
- ②今後も、現在の町内会等を単位とした強い絆や良好な隣近所関係を尊重し、町内会等と密接に連携しながら進める。
- ③「与板夢会議」を設置することで、自由に提案できる仕組みができる。  
様々なテーマについてテーブルを設置したい。…例:歴史、伝統文化など。

## ■ コミュニティ協議会の活動とは

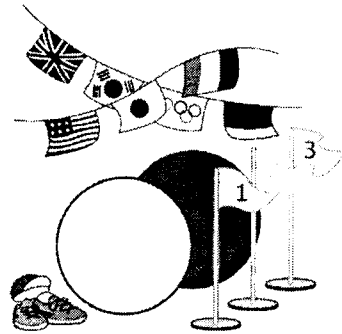


# よいたコミュニティのおもな活動

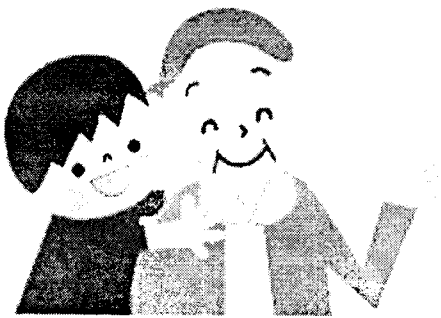
めざせ、あの旧黒川をもう一度！  
**河川清掃活動**



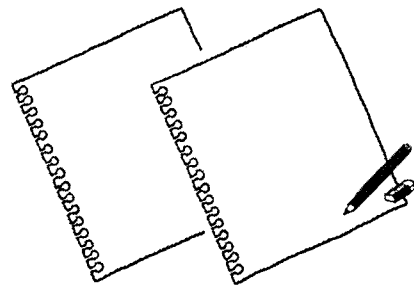
みんなの絆づくり  
**与板地域体育祭**



安心して生活できるまちづくり  
**高齢者見守り活動**



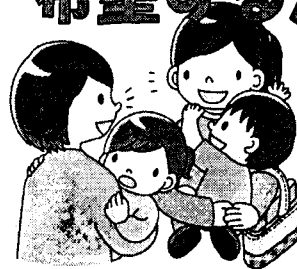
よいたのよさを未来へつなぐまちづくり  
**やっぱよいたらて！  
通信の発行**



みんなで見える夢は現実となる！  
**与板夢会議**



歴史ある城下町  
与板に住んでいるという誇り…  
**その他の  
希望する活動**



# ※「夢会議」とは？

## 夢会議のイメージ



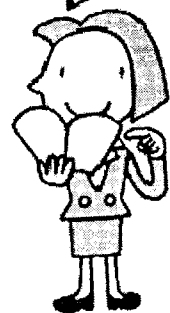
地域への課題・夢の種を夢会議にまく → 夢を育てる → 課題解決・夢実現

## コミュニティ

### 夢会議の仕組み



### たとえば...



- 1 音楽バンドをつくりたい！  
**提案**
- 2 コミュニティで賛同者を  
**募集**
- 3 集まった仲間と「どうするか」協議。コ  
ミュニティに  
**要望**
- 4 コミュニティが協力団体を  
調整・補助金を確保...等を  
**支援**
- 5 音楽バンド結成！  
**実現**

『ひとりで見る夢はただの夢  
みんなで見る夢は現実となる！』

by オノ・ヨーコ